

ご利用にあたってお客様へのお願い

森のうさぎをご利用いただきありがとうございます。

皆様に快適にお部屋をご利用いただくために以下の要項をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

★法律の定めにより、18歳未満の方のご利用はお断りしております。

★一度、ご入室されますと、ルームキーはコンピューターが管理しますのでチェックアウトまで外出は出来ません。ご了承下さい。

★1室の定員は2名様です。3名様でのご利用は、割増料金お一人様基本料金の50%を頂戴いたします。

★入室されてから24時間経過の時点で一度、ご精算をお願い致します。

★小さなお子様を連れてのご利用は、お断りしております。

★当ホテル内での事故につきましては、責任は負いかねますので、充分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

★お車の鍵、出入り口の鍵、及びお部屋の窓の施錠を必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

★防犯上、当局の指導によりお車のナンバーチェックをさせて頂いておりますが、お客様のプライバシーは厳守致しますので予めご了承ください。

★入室後でも麻薬、シンナー等の常習者及び泥酔者の方のご入室は固くお断り致します。

★入室後でも麻薬、シンナー等の使用、賭博行為等の風紀を乱す行為につきましては、当局への通報等適切な処置をとらせていただきますのでご了承ください。

★当ホテルの備品、設備等の破損及び無断でのお持ち帰りにつきましては実費を頂きます。

★ペット及び不潔、悪臭を発する物、火薬や揮発性の物、銃砲刀剣類の持ち込みは固く禁じられております。

★タバコ等の火気には充分にお気をつけください。特に寝タバコはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

★他のお客様の迷惑になるご利用、一般の常識を越えて悪質なご利用につきましては退室をお願いすることがあります。

★お忘れ物の保管は3ヶ月とさせていただきます。飲食物は処分させていただきますのでご了承ください。

ホテル利用規約

■基本約款の適用

[第1条]

- ①当ホテルの締結する宿泊及び休憩契約はこの約款の定めるところによるものと、この約款の定められていない事項については法令、又は慣習によるものとします。
- ②当ホテルは前項の規定にかかわらず、この約款の趣旨、法令、及び慣習に反しない範囲で特約に応ずる事が出来ます。

■利用規則の厳守

[第2条]

宿泊又は休憩者は当ホテル内において当ホテルが定めた下記の利用規則に従っていただきます。

- ①ホテル内で暖房用・炊事用等の火気やアイロン等を持ち込み、使用しないこと。
- ②ベッドの中など火災の原因となりやすい場所で喫煙をしないこと。
- ③高声・放歌・喧嘩な行為・その他、他人に嫌悪感を与えたりしないこと。
- ④睡眠薬・その他の薬物の使用はしないこと。
- ⑤当ホテルは次のようなものを持ち込みを禁止します。
(A) 動物 (B) はなはだしく多量な物品
(C) 不潔なもの、または悪臭を発するもの
(D) 火薬や揮発油等発火、或いは引火しやすいもの
(E) 適法に所持を許可されていない銃砲、刀剣類
- ⑥ホテル内での賭博及び風紀を乱すような行為を禁止します。
- ⑦ホテル内での散髪・毛染めの行為を禁止します。
- ⑧客室を事務所・営業所代わりに使用しないこと。
- ⑨ホテル内の諸設備、諸物品をその目的以外の用途に使用しないこと。
- ⑩ホテルの建築物や諸設備に異物を取り付けたり、現状を変更するような加工をしないこと。
- ⑪ホテル内で他のお客様に広告物を配布するような行為をしないこと。
- ⑫ホテルの外観を損なうような品物を窓に掛けないこと。
- ⑬窓から物品を投げないこと。
- ⑭廊下やロビー等に靴やその他の所持品を放置しないこと。
- ⑮ホテルフロント案内板において料金をお客様に明確にご了解願っておりますが、不明な点がございましたら電話等で料金をご確認下さい。
- ⑯当ホテル内で突発的に病気・けが・事故等が発生した場合におきましても、当ホテルでは一切関知しないと同時に責任を負いかねます。
- ⑰当ホテルの什器・備品・建物本体及び設備をお客様の責任において不注意或いは、故意に破損及び漏水・冠水・落書き・焼きこげ等発生した場合、当ホテルが認める時価相当額を弁償或いは賠償して頂きます。
- ⑱宿泊当日、当ホテルのフロント及び各部屋の備えつけの用紙に登録して下さい。
- ⑲当ホテルの宿泊及び休憩に関する責任は宿泊者及び休憩者が客室のドアを開けた時に始まり、宿泊及び休憩者が出発するために客室のドアを開けた時に終わります。
- ⑳ご入館後施設等の故障等により、やむを得ず当ホテルより退館を申し入れた時は了承していただき、すみやかに退館願います。尚その事を理由に金銭等の要求はしないこと。

■宿泊及び休憩の引受の拒絶

[第3条]

当ホテルには、次の場合には宿泊又は休憩の引受をお断りする事があります。

- ①宿泊及び休憩の申込がこの約款によらないものであるとき。
- ②満員満室により客室に余裕がないとき。
- ③宿泊及び休憩しようとする者が、宿泊及び休憩に関し法令の規定又は公の秩序、著しく善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められたとき。
- ④宿泊又は休憩しようとする者が伝染病であると明らかに認められたとき。
- ⑤宿泊又は休憩に関し特別の負担を求められたとき。
- ⑥天災・施設の故障・その他、やむを得ない理由により宿泊又は休憩させる事ができないとき。
- ⑦宿泊又は休憩しようとする者が泥酔者等で他の宿泊又は休憩者に著しく迷惑を及ぼすと認められたとき及び迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- ⑧宿泊又は休憩者が犯罪又は刑法にふれるような行為をした者と認められたとき。

■料金の支払い

[第4条]

- ①休憩及び宿泊客が客室の使用を開始した後、任意に休憩及び宿泊しなかった場合。
- ②お客様がお部屋を宿泊及び休憩の目的において客室をご利用の後、万一持金の不足あるいはその他の理由でお支払いが不能になった場合、当ホテルは客室料金を正確にお客様にご了解願ってお部屋をご利用頂いておりますので、故意に予めお客様が無銭飲食を目的としたホテルの利用者であったとみなし、然るべく毅然とした法的処置を取らせていただきます。

■注意事項

- ※お客様のお車を当ホテルの敷地内において頂いておりますが、駐車場内での事故及び盗難等の責任は一切負いかねます。
- ※喫煙なさいますお客様は吸殻の始末に十分ご注意ください。寝煙草（ベッドでの喫煙）は火災発生の危険がありますので、絶対にお止め下さいますようお願い申し上げます。
- ※〈非常口〉非常口は各部屋より近い距離にございます。チェックインの後、非常口をお確かめ下さい。万一の場合は係員の指示により落ち着いて最寄りの非常口から避難して下さい。
- ※〈非常灯〉停電の場合はお部屋の非常灯及び廊下、階段の非常灯がつかます。
- ※〈通報〉万一お部屋又は廊下等、館内にて火災の恐れがあるとお気づきになりましたらフロントまでお知らせ下さい。当ホテルでは直ちに緊急処置をとり、お客様の安全を確保いたします。